

# ～生産現場のQCD管理と課題解決のポイントを学ぶ～ 現場リーダーの 「ものづくり問題解決」講座

関西校

生産管理

## 研修のねらい

生産性や品質の向上を実現するには、生産現場で発生する問題の明確化や現状の正確な把握が重要です。そのため、現場の管理者には問題解決のプロセスを理解して、現場改善を推進する役割が求められます。

本研修では、QCDのあるべき姿を再確認し、問題解決のプロセスを理解した上で、管理者として鳥瞰的に見通すことで問題を明らかにする視点を学びます。また取り組み優先度をつけて問題を解決するスキルと手法を習得するとともに、現場改善に取り組む際のポイントについて学びます。

## 研修のポイント

- ✓ 生産現場における問題発見と解決法のポイントが学べます。
- ✓ 工場管理者に必要な生産管理知識を高めるとともに、現場改善活動を定着させるポイントが学べます。
- ✓ 部下指導・育成の教育ツールとしても活用できる事例で、問題解決策が学べます。

## 研修期間

2026年  
10/6<sup>火</sup>～10/7<sup>水</sup>  
(2日間、14時間)

## 対象者

### 管理者・新任管理者層(製造業)

- ・ 生産現場の問題解決に取り組みたい方
- ・ 現場改善活動に取り組みたい方
- ・ 生産現場の若手社員育成に取り組む方

定員 30名

受講料 22,000円(税込)

## 会場

### 中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13  
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
10/6 <sup>火</sup>	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	品質・コスト・納期における管理のポイント	利益を生み出すQCDの原理原則を学び、製造現場の管理者として問題を解決する上で心得ておくべきことを、講義と演習を通して学びます。 ・コストと生産性の関係 ・QCDにおける管理法 ・自社現場のフローを考える【演習】 ・現場の問題解決に向けた心得
13:40-17:40			
10/7 <sup>水</sup>	9:30-12:30	問題解決のためのストーリーと改善の実践法	問題発見と原因追求の方法を学ぶとともに、対策・改善の切り口となるIEといった工場マネジメントのポイントや実践法を学び、事例や演習を踏まえて改善力を高めます。 ・問題発見と原因追求の方法【演習】 ・ムダを削減する視点と改善法 ・QC7つ道具を活用した問題解決法【演習】 ・改善活動を定着させるポイント
	13:30-17:30		
	17:30-17:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：14時間20分

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

## 講師紹介(敬称略)



ジン・コンサルティング  
代表

### 西村 仁 (にしむら ひとし)

株式会社村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品製造の新規設備開発、ライン企画、工程改善を担当。2007年に独立し、製造業及びサービス業の生産性向上支援や技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁評価委員等。  
著書「図面の描き方がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター刊)、「基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」(日本実業出版社刊)ほか多数。

- ・ 実例を交えて解説いただいたので、実際の現場で活かせると思いました。
- ・ いかにもムダが多いかと知る事が出来て大変参考になりました。